

医学研究センター

フェローシップ部門

片桐 岳信
(部門長)

1. 部門概観

<部門員構成>

部門長	片桐岳信 (KATAGIRI Takenobu)	: ゲノム基礎医学: 教授 (任期: R3.3.31)
副部門長	高田 綾 (TAKADA Aya)	: 法医学: 教授 (任期: R3.3.31)
部門員	森 茂久 (MORI Shigehisa)	: 医学教育学: 教授 (任期: R3.3.31)
部門員	名越澄子 (NAGOSHI Sumiko)	: 総合医療センター消化器・肝臓内科: 教授 (任期: R3.3.31)
部門員	石原 理 (ISHIHARA Osamu)	: 産婦人科学: 教授 (任期: R3.3.31)
部門員	淡路健雄 (AWAJI Takeo)	: 薬理学: 准教授 (任期: R3.3.31)
部門員	村松俊裕 (MURAMATSU Toshihiro)	: 国際医療センター心臓内科: 教授 (任期: R3.3.31)
部門員	小林直樹 (KOBAYASHI Naoki)	: 保健医療学部・臨床工学科: 教授 (任期: R3.3.31)

<活動目的>

埼玉医科大学大学院医学研究科委員会及び埼玉医科大学医学教育センターとの連携のもとに、常勤教員以外の研究者（非常勤研究者）の経済的・身分的支援を目的とする。

<業務>

1. 奨学金候補者の選考
2. 非常勤研究員の審査・登録
3. 非常勤研究員の身分証明
4. 専攻生授業料免除の審査
5. 各種非常勤研究員の身分的位置づけおよびその他の支援体制の確立
6. 上記と関連して規定集（専攻生、協力研究員、特別協力研究員、特任研究員）の確認
7. 研究支援制度に関する議論と提案

2. 令和2年度の活動

- ・「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」の制度は、一旦の休止を経て、学長および医学研究センター長の了承のもと、平成25年4月より暫定的に再開されている。令和2年度も、「2021年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」の公募を行い、外国人留学生4名を候補者として選考した。この4名の中で、2名は「条件付き承認」、2名は「条件付き再審査」とした。
- ・本奨学金を有効に利用するために、募集要項の掲示時期を早め（6月に学内掲示）申請者の十分な準備期間を確保するとともに、継続給付者を優先的に選考することとした。
- ・本奨学金の募集要項に、外国人留学生の在留資格と、日本人大学院生の収入に関する条件を明記し、毎年、選考時に問題となる応募資格を明確にした。

3. 現状と今後の課題の総括

<本奨学金の有効利用について>

- ・「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」が有効に利用されるよう、学内に広く周知すると共に、今後の改善策について継続的な議論を行う。

<定例会議とメール会議>

- ・それぞれの課題について迅速に結論を出すため、基本的に毎月1回程度のメール会議を行う。